図表5　大学での研究を支えるデュアルサポートシステム

研究段階

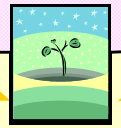
模索期　揺籃期　萌芽期（発芽期）　萌芽期（発育期）　成長期　発展期

世界をリードする独創的・先端的最高水準の研究成果

思考　検証・検討　仮説

無限の可能性を秘めた芽が育つサイクル

独創的発想や新規性の高い「芽」



- 研究チームで分担しながら仮説を検証
- 特殊・大型の施設・設備で定常的な観測・実験
- 大型コンピュータで大規模なデータ解析
- 海外調査・国際共同研究　　など

機動性
継続性
持続発展性

基盤的経費

研究者の旺盛な知的好奇心から生まれる多様な研究の「芽」を育む役割

競争的資金

一定期間における目標・計画性

目標・計画の明確な研究を優先的・重点的に支援する役割

新たな学問領域の確立や研究の新たな展開に必要な「多様性の苗床」の肥沃化

着実に根づく段階

相互補完的関係にある基盤的経費と競争的資金による「ﾃﾞｭｱﾙｻﾎﾟｰﾄ」　の充実